

春季リーグ戦は3位で幕

東都大学野球春季リーグ戦

東都大学野球春季リーグ戦の全日程が終了し、母校は6勝6敗、勝ち点2の勝率5割で3位でした。正村公弘（まさむら やすひろ）新監督の下で臨んだ今季は、終盤に負けが続き、最下位（入れ替え戦）の可能性もある状態でしたが、最終戦の駒澤大戦で3年生エースの齊藤汰直（たいち）投手（兵庫・県立武庫総合高校卒）が完封の力投を見せて二つ目の勝ち点につなげ、一部残留に貢献しました。

今季の順位は次の通りです。1位青山学院大学、2位中央大学、3位亜細亜大学、4位日本大学、5位國學院大学、6位駒澤大学。

なおベストナインとして、遊撃手と外野手が選ばれています。